

不可複写電子

自昭和十九年七月一日
至昭和十九年七月三十一日

陣中日誌

第五十飛行場大隊

防衛科修所機庫室

返還史料

航空
2720-304

本土周辺
51

5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2 3 4 5 6 7 8 9 70 1 2 3 4

昭和十九年

軍事極秘

陣中日誌(七月)

RS 76821

CinCPac-CinCPoa

B-12522

Okinawa 26 April 45

21845

第五十飛行場大隊

149917

149917

陸軍部 陸軍

七月一日 出場人員

將校

准下技

兵

318

晴 派遣隊(護衛)

3.6

12

100

74

伊江島 渡久地連絡所

一 伊江島飛行場設定作業續行ス

二 補給中隊高橋兵長以下二名那覇築

十九航空地区司令部 = 派遣、處トトラックター

組立作業終了トトラックター率領歸隊ス

連絡所行動

三 玉置准尉以下三名供出野菜以、救正理ヲ實

施スルト共ニ建築資材(製材)迄ニトラックター

ヲ伊江島ニ輸送ス

命

令

四 作為セル命令別紙ノ如シ

不五。飛大日命第六九號

晴 七月二日

出場人員

將校

准下技

兵

318

護衛派遣隊

3.6

13

100

74

渡久地連絡所

主力行動
 一 伊江島飛行場設定作業續行ス
 二 沖繩縣廳ヨリ縣輸送係來隊輸送ニ関シ
 打合セヲ實施歸還ス
 三 補給中隊中島上等兵兵長ヲ命ズ
 四 別紙通兵精勤章ヲ附與ス
 五 運送所行動
 玉置准尉野菜供出品集荷、タメ令歸仁ニ
 出發 佐藤曹長以下二名ハ糧秣運搬

並ニ奥ヲ伊江島ニ輸送ス

命 令六 作爲ル命 令別紙ノ如シ
 小五〇飛大日命第七〇號

七月三日	晴	伊江島	渡久地連絡所	嘉比呂遣隊	將校	13	准下技	46	兵	110	402
"	"	"	"	"	"	6	"	13	"	"	"
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"

第一〇〇飛大日命

五〇飛大日命第六九號

第五十飛行場大隊日々命令

七月一日一四〇〇
 伊江島兵舎
 鈴木 勲

糧秣並支拂ニ関スル事務連絡、タメ明二日ヨリ一泊二日、

于定リ以テ本部、思切ニ出張ヲ命ズ

二 地区司令部派遣 陸軍兵長 高橋 慶司
 一等兵 中村 又 卷

原隊復帰ヲ命ズ

復歸途中那覇伊江島間、トラックヲ一輛送任ズ

依テ明二十八日那覇出發、七月一日迄ニ到着ス

(六月三十日迄ハ命ズ)

三 陸軍兵長 高橋 慶司
 一等兵 中村 又 卷

讀谷山派遣隊歸隊輸送、タメ明二日ハ飛速カニ讀谷山

紙造像ニ列者スゾシ

五〇飛大日命第七〇號

第五十飛行場大隊日々命令

陸軍上等兵

六月二日(四) 伊江兵舎 中隊長夫

命陸軍兵長

(六月一日付)

二別紙一通兵精勤章ヲ付與ス

(六月一日付)

三

陸軍衛生軍曹

小針 茂正

患病ヲ護送並衛生材料受領ノ事 六月三日ヨリ三日ヨリ三日ヨリ予定ヲ以テ 下級第一八八〇三部隊ニ出張ヲ命ズ

四左ノ通 伊江村巡査勤務ニ服務スベシ

六月二日 幾井 曹長

六月三日 菊地 海尉

六月四日 平野 少尉

六月五日 幾井 中尉

五

陸軍曹長

村田 喜一

文
此方務者用糧秣受領率領ノ事ハ明三日ヨリ二約三日ノ予定
ヲ以テ第一九航空地区司令部ニ出張ヲ命ズ

隊號	徵集年	等級	氏名	本部	照天三補	上等兵	同	博夫
本部	昭一五前	上等兵	三浦 徳治	補中	昭一六後	一等兵	西川 保	
補中	同	同	大関 政和	警中	昭一五	上等兵	佐々木 勇一	
本部	昭一五後	同	穴倉 三郎	同	同	同	伊藤 竹彦	
補中	同	同	森谷 清	同	昭一六	同	佐藤 勝一	
同	同	同	重尾 師樂	同	同	同	小小 義	
本部	昭一六前	同	中資 禮資	同	昭一六	同	涌田 隆雄	
補中	同	同	松本 久雄	同	同	同	大小 松太郎	
同	同	一等兵	小澤 聖次郎	同	同	同	高柿 榮一	
同	同	同	大道 貞男	同	同	同	射場 秀太郎	
本部	昭一六後	同	河原 萬孝夫	同	同	同	植田 一郎	
補中	同	上等兵	竹原 勇輔	同	同	同	日浦 義尚	
同	同	同	藤本 尚男	同	同	同	石川 九二	
補中	同	同	平石 政次	同	同	同	古川 禮雄	

昭和十八年四月一日 (開業堂)

主方行動

一 伊江島飛行場設定作業續行ス

二 浦給中隊讀谷山飛行場ニ派遣中ノ處任務

ヲ第三飛行場中隊ト交代シ岩崎中尉以下一

口(及本隊(伊江島)ニ復歸ス

連絡所行動

三 玉置准尉以下全員ヲ以テ徵備馬車ニ三台受

理及糧秣ヲ伊江島ニ輸送スルト共ニ浦給中

隊復歸人員器材並ニ飛行場設定資材ヲ

發動艇及盛皆丸ニテ輸送ス

命令

四 作爲セル命令別紙ノ如シ

小五。飛大作命第六ニ號 伊飛設命第三號

四五。飛大日命第七一號

七月四日

出場人員

將校

13

准下技

46

兵

402

晴

派遣隊

6

13

110

402

陸軍

伊江島 渡久地連絡所

主力行動 一伊江島飛行場設定作業續行ス

警報 二〇九一五南西諸島ニ警戒警報發令ス

處置 四大隊ハ直ニ第一警備ヲ實施ス

三徵備人夫伊江村男女合計三六六名受領ス

連絡所行動 四佐藤曹長ハ兵三ヲ指揮シ馬三三頭馬車

三三〇及飛行場設定建築資材(製材等)ヲ積載伊江島ニ輸送ス

命令 五作爲セル命令別紙ノ如シ

一五〇飛大^大作命第六三號 第六四號

四伊飛設命第三二號

一五〇飛大日命第七二號

昭和十六年三月三日

五〇飛大作命第三二號

第五十飛行場大隊命令

伊江島 三月三日

一北飛行場 後遣補給中隊 其ノ任務ヲ第三飛行場中隊ニ引継キ本日飯塚ニ大隊ノ戦力ヲ増強ス

二大隊ハ主力ヲ以テ依然前任務ヲ續行スルト共ニ一部ヲ以テ中飛行場ノ整備及飛行場直接警戒ノ爲メ陣地ヲ増強セントス

三補給中隊長ハ一部ヲ以テ器材整備ヲ實施スルト共ニ主力ヲ以テ中飛行場ノ整備並ニ空中部隊ノ前進飛行場トシテノ諸施設ヲ實施スベシ

四警備隊長ハ人夫約一〇〇名ヲ以テ豫メ指示セシ位置ニ陣地ヲ構築スベシ

五東飛行場作業隊長ハ明日ヨリ前項人夫ヲ警備

隊長ノ許ニ送付シ其指揮ニ任ラシムベシ

隊長ノ許ニ送付シ其指揮ニ任ラシムベシ

六、前隊、請隊、依然前件、續行スベシ
七、前隊本部ニ在リ
下達法將校ヲ集メ、口達後、印刷交付
配布先 32A 190B 警備隊遺隊

極秘

伊羅設命第三一號

伊江島飛行場設定隊命令

七月三日
伊江島兵舎

一本三日國頭村徵傭勤勞者三二六名到

著又

一前項徵傭勤勞者ヲ中飛行場作

業隊ニ配屬ス

下達法
口達後 印刷交付

報告通先
32A 190B 警備隊遺隊

五。飛大日命第七一號

第五十飛行場大隊日々命令

陸軍准尉

〃 兵技軍曹

〃 幹部候補生

陸軍兵長

〃 上等兵

〃 一等兵

七月三日一日
伊坂兵長令

柳司光

河井繁之

諸久山科計

一、瀨久衛

穴倉三郎

白及政治

木下政一

讀谷山派請隊ヨリ歸還途中本二十一日ヨリ飛行場資材蒐集並諸施設、撤収ニ任シ任務終了後速カニ歸還スシ

五。飛大作命第六三號

第五十飛行場大隊命令

七月四日一三〇
伊江島兵舎

一 本四日〇九一五南西諸島ニ警戒戒嚴報

發令廿五

二 各隊ハ直ニ第一警戒備ヲ實施スベシ

三 予ハ部隊本部ニ在リ

下達法

命令受領者ヲ集メ口達後印刷文付

報告(通先)

32A 39AB 派遺隊

五〇飛大作命第六四號

第五十飛行場大隊命令

昭和四日一六三〇
伊豆島兵舎

一大隊ハ補給中隊本隊復歸ニ伴ヒ一部任務ヲ變更ヨ實施シ戦力増強ニ遺憾

ナカラシメントス

二五〇飛大作命第六〇號ニ基キ飛行場勤務班ヲ編成ヲ解キ補給中隊ニ於テ之ヲ担任スベシ

三平野少尉ハ自動車班長ヲ解キ自動車手全員ヲ別新屬ニ復歸セシムベシ

下達法

報告通先

口達後印

32A 70B 派遣隊

極秘

伊飛設命第三二號

伊江島飛行場設定隊命令

七月四日一八〇〇
伊江島兵舎

一 本四日伊江村ヨリ徴傭勤勞者男子三〇九名
(青訓五三念) 女子五七名到着ス

二 各作業隊ニ左ノ如ク配屬ス

左

東飛行場作業隊 二〇名 (男七)

中飛行場作業隊 三四六名 (男女共)

下達法 口達後印同是法

報告遺志 32A 190B 派遺隊

五、飛大日命第六三號

第五十飛行場大隊日々命令

一、左通部隊日直將校ニ服務スベシ

六月四日 一四〇〇
伊豆長兵衛

五月五日

羽野少尉

六月

大久保少尉

六月

中沢少尉

八月

清水見習曹長

九月

松本見習曹長

十月

當合准尉

二、左ノ通翼々巡察下士官ニ服務スベシ

五月六日

斎藤曹長

七月

村尾曹長

八月

木村曹長

九月

白根曹長

七月十日 岡村曹長

三、

第一九航空地区司令部 派遺中、トコロ飛行場設定材

料率領、ク、三日出発、四日着隊、ク

依テ、自四日夕食間、本部ニ於テ給養ヲ受ケ、五日派遣先師

返スベシ

七月五日

出場人員

將校

13

准下技

46

兵

402

晴

派遣隊

"

6

"

13

"

110

伊江島

渡久地連絡所

"

"

"

2

"

5

主力行動

一、伊江島飛行場設定作業續行ス

二、濱田主計中尉飛行場設定作業務連絡ノ
タメ名護動員署ニ出張

三、原口中尉外一名今歸仁ニ於ケル代採作業指
導ノタメ出張

四、飛行第三戰隊飯塚大尉以下二四名來隊ス

五、警備隊長ヲシテ對空監視ヲ嚴ナラシムルト
共ニ飛行機撤去戒ヲ實施セシム

警

報

六、山一七三〇南西諸島全地區撤去戒警報解
除セラル

處

置

四、大隊ハ第三撤去戒ニ轉移ス

七、徵傭勤勞者令歸仁三八。名久志一三二名羽地三九〇名合計九五〇名受領ス

運送所行動八、玉置准尉以下兵三名ハ西瓜ノ受領佐藤曹長ハ令歸仁久志羽地各村ヨリ人夫合計九五〇名及馬車二七台ヲ受領伊江島ニ搬送スルト共ニ木炭ヲ受領ス

命 令九作爲セル命令別紙ノ如シ

ハ五。飛大作命第六五號

ハ四。伊飛設命第三三號

ハ三。飛大日命第七三號

七月六日 出場人員 料板 13 准下枝 48 兵 110 402

晴 浪遣隊 " " 6 " 13 " " 5 110 402

伊江島 渡久地連絡所 " " " " 2 " " 5

主力行動一伊江島飛行場設定作業續行ス

第一〇〇六六號

極秘

五。飛大作命第六五號

第五十飛行場大隊命令

七月五一九二〇 伊江島兵舎

一、本五日一七三。南西諸島全地區ノ警戒戒警報

ヲ解除セラル

二、各隊ハ第三警戒備ニ轉移シ前任務ヲ續

行スヘシ

三、予ハ飛行場設定隊本部ニ在リ

下達法

電話口達、後印刷交付

報告通電

32A 9aB 浪遣隊

和

伊飛設命第三三號

伊江島飛行場設定隊命令

七月五日 伊江島兵舎

一本五日令歸仁三八〇(青訓一四〇)又志一三二(青訓

三三〇)羽地三九〇(青訓九八〇)各共ヨリ徵傭勤

勞者男子合計九〇二名到着又

二前項徵傭勤勞者ヲ東飛行場作業隊ニ

配屬ス

下達法 口達發 印 研 交 件

報出通先 32A 190B 派遣隊

五〇飛大日命第七三號

第五十飛行場大隊日々命令

六月五日 一四〇
伊江村長 安夫

陸軍中尉

陸軍中尉

一、勞務者及飛行場設定材料之關スル事務連絡ノタメ本

五日ヨリ一泊二日ノ予定ヲ以テ各護動員事務所同中

學校ニ出張ヲ命ズ

二、陸軍中尉

原ハ八郎

二、二等兵

河川久

今帰仁ニ於ケル伐採作業指導及搬出輸送計畫並ニ

本部各護ニ於ケル製材連絡ノタメ本五日ヨリ三泊四日ノ予

定ヲ以テ本部今帰仁各護ニ出張ヲ命ズ

三、左ノ通伊江村巡察勤務ニ服務ス

六月六日

菊地准尉

六月

平野中尉

七月八日

篠井曹長

九日

菊地准尉

十日

平野少尉

四、飛行第三戰隊より飯塚大尉以下四名末隊を

依り本部に於て飛行機乗務員を宿泊給養を担任スル

五、隊今警備隊長に現在、防空監視を一晝夜收務トシ夜

間、飛行機警備を担任セシム

二 飛行第三戰隊高木中尉以下二十五名米袋六
 三 伊江島中飛行場第一次航空燃料運搬機六
 集積ヲ實施ス

四 徵傭勤勞者本部町四三九名那覇市四六七
 名合計九〇六名受領ス

運送所行動
 五 五五置准尉指揮、許ニ徵傭人吏ル〇六名並ニ同
 馬車七四台受領伊江島ニ輸送スルト共ニ佐
 藤曹長ヲシテ精米ヲ受領セシメ伊江島ニ輸
 送ス

命令

六 作為セル命令別紙ノ如シ

小伊飛設命第三四號 第三糧號
 四五。飛大日命第七四號

出場人員 將校 13 准下技 46 兵

派遣遣隊 6 13 兵 106 388

晴 七月七日

伊江島 渡久地連絡所

主力行動一 伊江島飛行場設定作業續行ス

二 第十九航空地区司令官一〇〇〇 飛行場進捗

状況視察ノ夕來隊一、三。歸還ス

三 飛行第三戰隊難波中尉以下二十八名來隊ス

四 半減休養ヲ實施ス

五 十九航地作命第三。號ニ依リ補給中隊一部

兵力ヲ沖繩北飛行場第三飛行場中隊ニ協

カセシム

六 徵傭勤勞者東一〇六名 金武二五七名 恩

納九四名 合計四五七名受領ス

七 佐藤曹長指揮ニ依リ徵傭人吏四七名同馬

車四二台受領伊江島ニ輸送スト共ニ五置

准尉八供出野菜菓集多々大宜味ニ出張ス

第一〇〇〇 大野

伊飛設命第三四號

伊江島飛行場設定隊命令 七月六日一三〇〇 伊江島兵舎

一 設定隊ハ本六日ヨリ一部人員器材ヲ以テ燃料運

搬作業ヲ實施施セントス

二 東中飛行場作業隊長ハ左記人員器材

ヲ差出シ燃料ノ揚陸運搬作業ヲ實施施セン

ムハシ

左記

東飛行場作業隊 人吏六〇名 馬車三〇台

中飛行場作業隊 人吏三〇名(六日半日ミトス)

三 谷藤曹長ハ前項人員器材ヲ指揮シ揚陸

並ニ運搬作業ヲ實施スベシ

細部ニ関シテハ現地ニ於テ指示ス

下達法

報告通先

四 達後印刷交付

32A 190B 派遣隊

極秘

伊飛設命第三五號

伊江島飛行場設定隊命令

七月六日 伊江島兵舎

一本六日徵傭勤勞者本部四三九名(青訓二六九名)

那霸四六七名各町ヨリ男子合計九〇六名到

著又

二前項徵傭勤勞者ヲ東飛行場作業隊ニ

配屬又

下達法

報告通達

32A 口達後 印刷文件
19aβ 派遣隊

五〇飛大日命第十七號

第五十飛行場大隊日々命令

六月六日一四〇〇
伊谷表英意

- 一 本部各隊ハ七八日兩日ニ亙リ半減休養ヲ実施スベシ
其休養要領ハ勤務ヲ顧慮シ各隊毎ニ適宜行フモノトス
- 二 飛行第三戰隊ヨリ高木大尉以下二五名未隊ス
依テ本部ニ於テ飛行機整備並宿泊給養ヲ擔任スベシ
- 三 警備隊長ハ速カニ長以下四名ヲ破止場ニ差出シ明朝八時
迄燃料警戒衛兵ニ服務スベシ

命令

八、受領 命令別紙、此レ

中十九航地作命甲第三〇號

九、作爲セル命令別紙、此レ

中五〇飛大作命第六六號

中四伊艦設命第三六號

中五〇艦大日命第七五號

七月八日

出場人員 將校 13 准下技 46

派遣隊 " " 兵 386

伊江島

渡久地連絡所 " " 兵 5

主力行動

一、伊江島飛行場設定作業續行ス

二、六三〇東飛行場ニ於テ軍民共ニ認書奉讀

式ヲ實施ス

三、半減休養良ヲ實施ス

四、伊江島警備隊(歩兵一七隊)先發輸送機ニ